

2025年度 第1回運営推進会議 報告書

施設名 グループホーム めぐみ園広弁天橋
日時 令和7年5月16日 13:30～
場所 グループホームめぐみ園広弁天橋にて

出席者

ご入所者様	参加なし	東部地域包括支援センター	1名
ご入所者様ご家族	参加なし	自治会長	参加なし
グループホームめぐみ園管理者	1名	民生委員	参加なし
グループホームめぐみ園副主任	1名	居宅介護支援事業所K 管理者	1名
グループホームめぐみ園計画作成担当者	1名	地域住民	1名

運営状況の報告について

① 現在のご利用者状況

Aユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性		2					2
女性		6	1				7
合計		8	1				9

Bユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性				1			1
女性	1	3	2	2			8
合計	1	3	2	3			9

Cユニット	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性		2	1				3
女性		2	3				5
合計		5	4				8

Bユニット 4月に新規入居者（2階サ高住より転居あり。）

Cユニット 現在空き1室あるも、入院中の方が今月中に退院し、入居予定となっている。

申し込み状況 待機9名 問い合わせも多数あり。ここ最近、入院中や老健入所中の方からの問い合わせが増えてきている。

さらには自立や要支援1の認定の方の申し込み希望もあり、その方々には、めぐみ園広のサ高住の案内をさせて頂いている

② サービスの状況

	行事・活動等	研修等
4月	お花見会・誕生日会	救急救命講習
9月	つつじ見学・誕生日会	感染症研修

詳細については別紙参照

行事・研修などの活動においては、HP・ブログなどに掲載。さらには毎月1回だよりを作成し家族に配布するなど、情報発信しています。

③ ヒヤリハット・事故報告について

4月 転倒 2件あり

1件は自室にてベッドからのずり落ちあり。腰部打撲

1件はフロアにて歩行中バランスを崩して転倒され、大腿部打撲

対応策について職員で検討した結果。

職員の中にはセンサーマットなどの導入について声が上がったが、それでは解決策にはならず行動を制限してしまうことにつながるのではないかと話をして、どうして転倒してしまったのか原因や理由を追求。その背景についてしっかりとアセスメントし、環境を整えたり、ケア方法の改善を行っていく

また、家族様に対してもあらかじめリスクについて十分に説明を行い理解して頂きながら、行動を制限することなく自立した生活を送って頂けるように支援を継続していくために、協力をお願いしている

④ 今後の活動について

6月 事業継続計画研修 避難訓練実施予定

洪水被害を想定し、垂直避難・近所の避難所への避難経路の確認を行い、実際に入居者と一緒に避難訓練を行ってみる予定

7月 めぐみ園広弁天橋1周年記念行事開催予定

ご家族・ご近所様も参加できるように検討中

ご要望・ご意見・ご助言など

地域住民様より

避難場所に指定されている小学校については、前回の災害時に校庭が水浸しになり、立ち入りができない状況だったため、実際に避難することは難しいと思われる。

近所の廃業している産婦人科が災害時に避難場所として場所と提供してくれる予定となっている
こちらからの避難者の受け入れもできるか一度話をしてみても良いかも

自治会で避難等の話し合いをする機会がある。その話し合いに参加してみてもどうか

もうすぐ自治会長が変わることになっている。そのタイミングで自治会長に会い、自治会への

入会も踏まえて話をしてみてもどうか

避難場所についても一度警察署・消防署と話をしてみてもどうか

居宅介護支援事業所K 管理者様より

自分の事業所もBCPを作成したが、とても大変だった。いろんな場面を想定して計画を立てて行く中で、ご利用者一人一人の状況も考えて、医療的ケアが必要な人。車いす出なければ移動が困難な人。認知症の方では避難所の環境での生活が送れるのか等詳しく考えて行く必要があると思われる。地域の方とも協力しながら、いろいろと準備をしておいた方が良い

包括支援センター様より

以前となりの施設の管理者の方と災害時の対応について話をしたことがある。

その施設は母子の保護施設となっていることから、避難者の受け入れは難しいが、備蓄品はたくさんあるので、そちらでの支援を行うことはできますと言われたとの事。

前回の災害時には井戸水を近所の方に分けてくださっていたとの情報もあり

連携をとってみてもどうか

災害時の対応について、様々な意見を頂いた。

災害が起こってからの連携ではなかなか難しいことがあると考え、日ごろから、顔なじみの関係を築いていきながら、いざというときに助け合える関係づくりが大切だと考える。

わが施設も被害が少なければ、地域の方の避難場所としての受け入れも考えていけるのではと考えており、そのためにも地域との早期連携を図っていきたい。

お知らせ

7/4 めぐみ園主催で講師をお招きし、サービスマナー講演会を開催させて頂く事になった。

また、本日は呉市の障害者施設の方が行っている移動パン販売が来てくださる日の為、ご入居者様が利用されている様子を見て頂く。

次回開催予定日

令和7年7月中旬を予定

日程が決まり次第お知らせいたします。